

司書に関する科目履修要項

[2018年度以降に入学した学生に適用]

図書館は、古来、情報を収集・整理・保存し、広く一般の利用の便を図る役割を担ってきた。今後、情報社会の進展に伴って、その役割が増大することがあっても、減少することはない。司書とは、情報の収集・整理・保存、利用等に関わる専門的職員のことである。

本学で開講される司書に関する科目は、司書資格を取得するためのものであり、所定の単位を修得した者に対して、本学の「司書講習修了証明書」を授与する。

1 資格取得のための要件

- 1) 卒業に必要な単位を修得すること。
- 2) 司書に関する科目について、必修科目を13科目22単位、および選択科目を2科目以上(2単位以上)、合計24単位以上を修得すること。
- 3) 司書資格について本学で開講される科目は以下のとおりである。

	新法令上の科目名称 (単位数)	本学開講科目 (単位数)	受講年次
必修	図書館概論 (2)	図書館情報学概論 (2)	1～4
	情報資源組織論 (2)	情報組織化論 (2)	1～4
	情報サービス論 (2)	情報サービス論 (2)	1～4
	図書館サービス概論 (2)	図書館サービス論 (2)	1～4
	図書館制度・経営論 (2)	図書館制度・経営論 (2)	1～4
	図書館情報資源概論 (2)	図書館情報資源概論 (2)	1～4
	図書館情報技術論 (2)	図書館情報技術論 (2)	1～4
	生涯学習概論 (2)	生涯学習論 (2)	1～4
	児童サービス論 (2)	児童サービス論 (2)	1～4
	情報資源組織演習 (2)	情報資源組織演習Ⅰ (1) 情報資源組織演習Ⅱ (1)	1～4
情報サービス演習 (2)	情報サービス演習Ⅰ (1) 情報サービス演習Ⅱ (1)	1～4	
計	22	22	
選択	図書館基礎特論 (1)	図書館基礎特論 (1)	1～4
	図書館サービス特論 (1)	図書館サービス特論 (1)	1～4
	図書館情報資源特論 (1)	図書館情報資源特論 (2)	1～4
	図書・図書館史 (1)	情報・メディア史 (1)	1～4
	図書館施設論 (1)	図書館施設論 (1)	1～4
	図書館総合演習 (1)		
	図書館実習 (1)		
	資格取得のための総単位数 (24)	本学資格取得のための総単位数 (24)	

2 受講手続き

- 1) はじめて受講する学生はガイダンスを必ず受けること。
- 2) 教務課資格担当の窓口で、司書課程受講者原簿を提出すること。
- 3) 司書課程費を納めること。金額は別に定める。

* 司書課程に関する事項は全てWebページによって知らせるので、常時「教務課Webページ」に注意すること。

司書(2018生以降)

3 科目を履修するための要件

- 1) 必要な科目を2年以上にわたって履修しなければならない。
- 2) ある科目を履修するための前提となる科目、講義科目とその演習科目といったように、科目間に強い依存関係が存在するものもある。

その関係にそって履修してもらうために、次の科目の登録には制約を設定した。

	科目名	前提科目	条 件
必修	図書館情報学概論	なし	
	情報組織化論	なし	
	情報サービス論	なし	
	図書館サービス論	図書館情報学概論	左記科目を履修していることまたは同時履修
	図書館制度・経営論	図書館情報学概論	左記科目を履修していることまたは同時履修
	図書館情報資源概論	図書館情報学概論	左記科目を履修していることまたは同時履修
	図書館情報技術論	なし	
	生涯学習論	なし	
	児童サービス論	なし	
	情報資源組織演習Ⅰ	情報組織化論	左記科目の単位修得済
	情報資源組織演習Ⅱ	情報組織化論	左記科目を履修していることまたは同時履修
	情報サービス演習Ⅰ	情報サービス論	左記科目の単位修得済
	情報サービス演習Ⅱ	情報サービス論	左記科目の単位修得済
選択	図書館基礎特論	図書館情報学概論	左記科目を履修していることまたは同時履修
	図書館サービス特論	図書館情報学概論	左記科目を履修していることまたは同時履修
	図書館情報資源特論	なし	
	情報・メディア史	図書館情報学概論	左記科目を履修していることまたは同時履修
	図書館施設論	図書館情報学概論	左記科目を履修していることまたは同時履修

例えば、「情報組織化論」の単位を前学期までに取得していなければ、「情報資源組織演習Ⅱ」を履修登録することはできない。

[注意事項]

- *「情報組織化論」の授業コードは15P02-***と20A02-***の2つである。20A02-***は人文学部共通科目のコードである。人文学部の学生で、この科目を卒業単位に加えたい学生は、このコードで登録すること。
- *「生涯学習論」の授業コードは15P08-***と20A15-***の2つである。20A15-***は人文学部共通科目のコードである。人文学部の学生でこの科目を卒業単位に加えたい学生は、このコードで登録すること。なお、博物館学芸員養成課程における「生涯学習論」でこれにかえることができる。
- *「情報資源組織演習Ⅰ」、「情報資源組織演習Ⅱ」、「情報サービス演習Ⅰ」、「情報サービス演習Ⅱ」は定員が設けられているため、初回登録時に4年次生を筆頭に、3年次生、2年次生の順番で優先的に履修を認める。ただし、4年次生の人数が定員に満たない場合には、3年次生、2年次生の順番で履修を認める。その場合3年次生以下は抽選とする。
- *「図書館情報資源特論」の授業コードは15P16-***である。ただし、授業コード13E05-001～002の学際科目「文化と情報1～2」と乗り入れて開講しているため、卒業単位に加えたい学生は、13E05-001～002で登録すること。
- *特論とは、基礎となる科目を理解したのちに、さらに詳しく論ずると位置づけられている科目群である。